令和5(2023)年度

公益財団法人 足利市みどりと文化・スポーツ財団 事業計画書及び収支予算書



目 次

令和	15	(202	23)	年月	変	事業計	·画														
第	; 1	章	法	人	の相	既況															
	第	1 餌	ij	財団	寸 0	の現況	<u>.</u>				••••										3
	第	2 餌	Í	経常	営フ	方針					••••										3
第	; 2	章	事	業割	計區	亘															
	第	1 餌	j	緑化	匕事	事業															
		第 1	款	:	都下	市公園	指是	官管	理事	業	• •									•	5
		第 2	款	<u> </u>	地区	区公園	• ì	丘隣	公園	及で	び都	市	禄地	指足	官管	理事	事業	• •		•	9
		第3	款	· ź	禄亻	匕推進	受討	毛事	業		••••									•	9
		第4	款	· ź	禄亻	匕普及	事	美		••••	••••									• 1	0
	第	2 質	j	文化	匕事	事業															
		第 1	款	ī ;	†E	ミプラ	ザ扌	旨定	管理	事	業				• • • • •					• 1	1
		第 2	款	: <u>!</u>	男女	女共同	多画	画セ	ンタ	— ‡	指定	管	理事	業					• • • •	1	6
		第3	款	. /	√ \ □	中学校	芸術		室事	業	••								• • • •	1	7
		第 4	款	· ‡	最景	影支援	事業				••••								• • • •	1	8
	第	3 餌	j	スァ	ポ-	ーツ事	業														
		第 1	款	ij	軍重	動場指	定管		事業	•	••••				• • • • •				• • • •	1	9
		第 2	款	ī ;	市具	民体育	館扌	旨定	管理	事	業	••••			• • • • •		· • • • •		• • • •	2	1
		第3	款	: =	元	えアッ	プラ	受託	事業		••••								• • • •	2	3
		第4	款	, Ī	†E	民武道	館管		運営	事	業	••••			• • • • •			• • • •	• • • •	2	4
合和	1.5	(20)	23)	年月	车山	△李子) 質 :													2	6

第1章 法人の概況

第1節 財団の現況

令和4年度は、第5期の指定管理期間を受託するにあたり、市民会館が令和3年度に廃止され、また撮影支援業務が財団の事業に位置付けられるなど、当財団は新たな展開を迎えました。

新たに策定した「MBS基本計画(令和4年度~8年度)」を基に、財団の基本理念である「みどり豊かな、文化のかおり高い、健康で明るいまち」を創造するため、経営理念に掲げた「花と緑の推進と自然に触れる場、芸術とふれあい、生きがいを発見する場とスポーツ活動に触れる機会や場」の提供による「潤いのあるまちづくりや心豊かな生活の実現及び健康で明るい人づくり」を目指して、公益性・公共性に基づいた事業展開を進め、事業運営の効率化及びコスト削減、利用者数及び施設稼働率の向上、職員の意識改革、デジタル社会のニーズを捉えた事業内容の充実などの取り組みに努めました。

令和5年度も、財団の基本理念・経営理念達成のため、引き続き施設利用者や事業参加者のニーズを的確に捉え、市民が財団に期待している使命や役割を認識しながら、市民サービスの充実と更なる向上を図ります。

そのためにも、公益財団法人として今まで以上に公益性・公共性に基づいた事業展開を進め、「市民から信頼され、市民と共に歩む財団」を確立し、指定管理者として安定した市民サービスを提供しつづけます。

第2節 経営方針

1. 経営目標

(1)事業運営の効率化 (2)組織等の適正化 (3)財務・経理の強化 (4)情報公開の推進

2. 業務運営計画

- (1)経営改善の取り組み
 - ア 企画選定委員会、理事会、評議員会の機能を活用し、事業運営の効率化に向けた取り組みを展開します。
 - イ 施設利用者数、利用料収入について、毎月の実績の把握分析を十分に行い、目標達成に向けた具体方策に取り組みます。
 - ウ 人件費は、引き続き業務執行体制の創意工夫を行い、総人件費の抑制に努めます。
 - エ 事務費は、より一層の徹底したコスト削減に取り組みます。
 - オ 財団ホームページによる事業内容、業務運営状況についてのタイムリーな情報公開と「あしかがみ」や各種メディアをフルに活用した広報活動の充実に努めます。

(2)経営基盤の強化

ア 職員の創意工夫と意識改革を推進し、業務・事業運営の見直し、効率化・省力化・ 独自財源の確保など、徹底したコスト削減方策に取り組み、財政基盤の強化に努めます。

- イ 理事・監事・評議員と一体となって、経営に視点を置いた運営を行い、安定した財 団経営を目指します。
- ウ 計画的な経営と公益財団法人として必要な事務処理を進めます。
- エ 事業の計画・実施に際しては、民間助成金の獲得などにより安定した事業展開を図ります。
- オ 収支バランスなどの業務運営に関する定期的な目標管理に努めるとともに、事業評価を実施し、その結果を事業の改善・見直しに活用します。

(3) 市民サービス向上方策の展開

- ア 市民の皆様から親しまれ、信頼される公益法人となるため、役職員一人ひとりが「市 民のために」を考え、財団一体となって市民サービスの向上を目指します。
- イ 施設利用者・事業参加者に対するアンケート調査を行い、常に利用者等の満足度の 実態把握に努めるとともに、その内容を十分に分析しながら意見・要望に対する迅速 な改善に取り組みます。
- ウ 施設利用者に安心して利用していただけるよう、新型コロナウイルス感染症の拡大 防止等安全対策に万全を期します。

(4)組織と職員の活性化方策の推進

- ア 担当業務の明確化や諸会議での意思統一と職責を十分考慮した適正な人員の配置により、組織の活性化を図ります。
- イ 業務や事業運営の充実を図るため、柔軟な運営体制の実践、職員の機動的な活用を 図ります。
- ウ 人事評価制度により、職員各人の業務遂行に対する業績・能力を適正に評価し、各 人のヤル気の醸成と活性化を図ります。

(5)社会的責任と実践

- ア 業務運営にあたっては、常に法令・倫理を遵守するとともに人権・労働基準・環境 等の社会的責任を自覚した的確な業務を実践します。
- イ災害時等の危機管理体制に万全を期します。
- ウ 社会奉仕活動に積極的に取り組みます。

第2章 事業計画

第1節 緑化事業

安全で快適な公園の適切な管理を通して、緑豊かな市民生活の創出と花と緑の大切さを次の世代へ継承します。

第1款 都市公園指定管理事業

1. 公園緑地管理事業

(1)基本方針

- ア 人と人、人と自然など、身近な公園での自然とのふれあいを大切にする管理運営に 努めます。
- イ 適切な樹木剪定を行い、誰もが安全で快適に利用できる公園の整備に努めます。
- ウ 市民と公園との係わり合いを大切にするため、市民にとって公園が身近となるよう 地域や市民の要望を踏まえた多様な公園づくりに努めます。
- エ 緑化推進事業との連携を図り、公園のもつ多様性を最大限活用する運営に努めます。

(2)事業の概要

施設の利用許可及び料金収納業務、83 か所の公園(総合公園 1、街区公園 82)及び公園内管理施設(3 施設)の維持管理を行います。また、渡良瀬ウオーターパークではシーズン期間外に、その芝生を活用し、家族連れを中心にバーベキュー場として開放し、施設の有効利用と市民へのサービス向上に努めます。

2. 緑化推進事業

(1) 基本方針

緑や自然とふれ合う機会を設け、多くの市民が参加できる魅力ある事業を提供し、市民生活に「花と緑」が根付き、緑の大切さの理解が得られるよう努めます。また、花と緑のパートナーシップ事業では、草花等の配布が受けられる有償パートナーの登録促進のため、ボランティア活動や緑化フェア等イベント参加者に登録を勧めるなど、潤いのある街づくりを推進します。

(2) 事業の概要

ア イベント等事業

No.	事 業 名	期日	回数	対 象
1	春の緑化フェア 2023	5/14	1	
2	海の日ファミリーデー	7/17	1	
3	秋の緑化フェア 2023	10/15	1	一般
4	「市の花フジの育て方」	11月	1	
5	第 38 回足利市緑化推進大会	11/28	1	

イ ガーデニング事業

(ア)緑・花いっぱいコンテスト

対	象	個人の庭、企業(店舗)・団体、公共(教育)施設等の花壇						
応募期間 3/15~8/10 及び9月以降は随時受付(9月以降は翌年度のコンテスト対象)								
審	査	第1次書類・写真審査、第2次現地審査、第3次総合審査						
表	彰	足利市緑化推進大会の席上						

(イ)ガーデニング講習会

No.	事 業 名	期日	回数	対 象	目標値
1	シクラメンの夏越し方法	4/21	1		20
2	カーネーションの寄せ植え作り	5/14	1		20
3	これから始める「ブルーベリー」	5/24	1		20
4	サボテンの寄せ植え作り	6/6	1	加又	20
5	コケテラリウム作り	7/5	1		20
6	コケ盆栽作り	7/27	1		20
7	カラーサンドでミニ観葉植物を育てよう	8/17	1		20
8	マリーゴールドでエコバックを染めよう	8/31	1	親子	20
9	出前寄せ植え作り教室	9月	1		20 組
10	プランターで作ろう「おいしいイチゴ」	9/6	1		20
11	カラーリーフの寄せ植え作り	9/22	1		20
12	秋の寄せ植え作り	10/15	1		20
13	シクラメンと冬の鉢花の管理	10 月下旬	1		20
14	木の実のクリスマスツリー作り	12/6	1	 一般	20
15	正月寄せ植え作り	12/25	1	/42	20
16	冬バラの管理	1/19	1		20
17	ブリザーブドフラワーを使ったリ <i>―</i> スア レンジ	2/8	1		20
18	洋ランの管理	3/4	1		20

(ウ) フラワーボランティア事業

No.		事 業 名	期日	回数	対 象
	講ガー	オリエンテーション	4/8	1	
1	習デ	春の花壇講習会	5/19. 20	2	フラワーボランティア
	会ング	秋の花壇講習会	11/7	1	

0	花壇管理 公園内	渡良瀬グリーンプラザ	<i>}</i>	
2	管内理	有楽公園	年間	フラワーボランティア

ウ 市の木・市の花等植樹事業

多くの市民が集まる公共施設等への市の木「イチョウ」、市の花「フジ」等の植樹を 申請に基づき行います。

エ 花のまちフラワーポット管理事業

花のまちをPRするため、足利市駅周辺に設置されたフラワーポットの植栽管理を行います。

オ 花と緑のパートナーシップ事業

(ア)有償パートナー

No.	対 象	斡旋額(年間)	期日	品目
1	個人	1口2,200円	10 月	鉢物草花、鉢物花木、観葉植物等希望する品目
1	间八	(web 2,000円)	12月	シクラメン6号鉢
9	法人	1口5,400円	10 月	大鉢観葉植物、フラワーポット(年3回植込)等
4	伝入	(web 5,200円)	12月	シクラメン7号鉢

[※]年間斡旋のほか、随時単品の斡旋を行う。

(4)ボランティアパートナー

No.	対 象	提供内容
1	個人、企業、団体等	花、緑、公園にかかるボランティア活動を行う個人、企業等に 対し、情報紙の送付や活動の支援を行う

(ウ)情報紙の発行

No.	事 業 名	期日	回数	対 象
1	情報紙「みどり」の発行	4月•10月	2	一般

(エ)その他の事業

No.	事 業 名	期日	対 象
1	緑化フェア等割引販売	開催期間	花と緑のパートナー

カ緑化推進員運営事業

地域の「緑化・花いっぱい運動」の推進を図るための運営を行います。

No.	事 業 名	期日	回数	対 象
1	正副支部長会議	6月	1	组织批准目
2	支部会議	各支部6~7月	各1	緑化推進員

3	足利市緑化推進大会への参加	11/28	1	緑化推進員・緑化関係者
4	町内花壇への草花の植込み助成	春・秋	2	緑化推進員

キ 緑化苗木の配布事業

No.	事 業 名	期日	回数	対 象
1	家庭用記念樹の無料配布		1	出生、入園、入学の子供のよる家庭
2	春の緑化フェア2023利用者サービス配布	5/14	1	
3	栃木県緑化苗木の無料配布		1	一般
4	秋の緑化フェア 2023 利用者サービス配布	10/15	1	

ク 施設緑化推進事業

- (ア)公民館等公共施設のフラワーポットの草花植栽を行います。
- (イ)保育所、小中学校等の施設(90 施設)への草花等無料配布を行います。
- (ウ) 中橋緑地花壇の植栽管理を行います。

ケ 公園愛護会等事業

(7)足利市公園愛護会長連絡協議会

街区公園ごとに地域住民により設立された公園愛護会(62 団体)の会長により組織された足利市公園愛護会長連絡協議会と連携し、公園の愛護活動を行うとともに利用の促進を図ります。

(4)街路樹愛護会

街路樹ごとに地域住民で組織する街路樹愛護会(5団体)と連携し、地域の環境美化、愛護活動を進めます。

(ウ) その他の公園愛護団体

迫間自然観察公園の清掃等公園愛護活動を行う迫間自然観察公園愛護会と連携し、公園の利用促進、環境整備を進めます。

(工)特定公園管理団体

特定の公園施設において、地域住民がその管理運営を積極的に行うため組織されたみどりの一里塚管理委員会と連携し、快適で安全な公園施設運営を進めます。

コー人生記念植樹事業

お子さんの誕生、入学、結婚等人生の節目の記念として、希望する市民に対して、 市内公園に希望樹種を植樹します。

サ おもてなし事業

各種イベント開催時にプランターを設置し、参加者へのおもてなしを図るとともに、 足利市役所、昌平町ポケットパーク、街中商店街にフラワーポットを常設しておもて なしを図ります。

3. 数值目標

	区分	元~3年度平均実績	5年度目標
管理事業	利用者数(人)	25, 310	45, 000
官垤尹耒	利用料収入 (円)	1, 899, 990	3, 990, 000
	有償パートナー(人)	1, 723	1,800
緑化推進事業	ボランティアパートナー(団体)	73	75
	ボランティアパートナー(人)	277	300

第2款 地区公園・近隣公園及び都市緑地指定管理事業

1. 地区公園・近隣公園及び都市緑地管理事業

(1) 基本方針

施設の特徴を十分に認識し誰もが安全で快適な利用ができるよう、また、人と人のふれ あい、自然環境とのふれあいを大切にした管理運営を行います。

(2) 事業の概要

施設の利用許可及び料金収納業務と37か所の公園(地区公園3、近隣公園18、都市緑地16)の維持管理を行うとともに、公園利用団体等と一体となって、緑化推進事業の推進や市民の健康づくりの場としての利活用を図ります。

2. 数值目標

区分	元~3年度平均実績	5年度目標	
利用者数(人)	163, 668	180,000	
利用料収入(円)	5, 951, 169	7, 200, 000	

第3款 緑化推進受託事業

1. 街路樹等管理事業

(1) 基本方針

緑の都市景観を構成する市街地の街路樹、住宅地の開発公園、公共施設の植栽等について周辺との調和を考慮した効果的・効率的な管理を行います。

(2) 事業の概要

市道街路樹及び街路緑道(延長 35,680m、高木 3,619 本、低木 23,731 m²)、開発公園(95 施設)、公民館等市有施設(93 施設)の樹木管理を行います。

第4款 緑化普及事業

1. 都市緑化基金事業

(1)基本方針

緑豊かで明るく、住みよい、美しい都市づくりの一環として、民有地緑化の保全及び促進を図るため、市民の緑化活動に対して支援を行います。

(2)事業の概要

家庭、事業所等への生垣造成に対する助成及び民有地等で行われる緑化事業に対する啓発・支援を行います。

2. 植栽剪定請負等事業

(1)基本方針

市有施設及び企業・団体等からの発注に対し、ユーザーの意向や希望を十分に把握し、 蓄積した豊富な経験からユーザーにとって有効かつ的確なアドバイスを行い、質の高いサ ービスを提供します。

(2) 事業概要

市有施設及び企業・団体等からの発注による植栽剪定や草花の植込み業務、交通事故による街路樹損傷の復旧業務等を請け負います。

第2節 文化事業

様々な芸術・文化をとおして、市民が真のゆとりと潤いが実感できる心豊かな生活の実現 を目指します。

第1款 市民プラザ指定管理事業

1. 市民プラザ管理事業

(1) 基本方針

市民文化の向上及び市民福祉の増進のための施設運営を目指します。

- ア 平等利用の原則に立ち、男女共同参画センター及び別館との連携を強化し管理運営 を柔軟に対応することで、利用促進に努めます。
- イ 市民の芸術・文化活動の拠点施設として、これまで以上に側面からのサポートをし、 人が集い活力ある元気な市民活動を生みだし、まちの「にぎわい」を創出します。
- ウ 「歴史と文化のまち足利」を担う「施設」として、発信拠点にとどまらず「交流の場」として、継続的な事業を推進します。
- エ 顧客満足度を高めるため、利用者へのアンケート調査を行い、サービスの向上に努めます。
- オ 長期的かつ安定的な事業運営を目指し、文化芸術に精通した職員を育成することで、 多様な地域の課題や問い合わせに対応できる体制を整えます。

(2)事業の概要

施設の利用許可及び料金収納業務、本館(101 号室、102 号室)、西館(小ホール、プラザサロン、芸術ギャラリー、美術教室、染色教室、陶芸教室、301~303 号室、401~404 号室)、身体障がい者スポーツセンター(アリーナ・会議室)、文化ホール(舞台、客席 826 席、楽屋1~3、リハーサル室、サークル室1・2)、別館(第1~第3研修室、301~312 号室)等施設の維持管理を行います。

また、施設の利用促進を図るため、リピーターの確保と施設PRを積極的に行います。

2. 公演等事業

(1)基本方針

文化芸術の発信、創造、継承する場として、人々が集い、人々の創造性を育み、人々に 夢や希望を与え、共に生きる絆を形成する賑わいの場を目指します。

- ア 市民参加型のアマチュア芸術・文化活動に発表の場を提供し、アマチュア芸術の普及啓発に努めます。
- イ 質の高い優れた実演芸術の鑑賞・体験機会を提供します。
- ウ芸術団体の活動の充実に努めます。
- エ 専門的人材の養成に努めます。
- オ 文化団体・学校等の関係団体と連携・協力した事業運営に努めます。

No.		事 業 名	期日	回数	対 象	目標値
		足利市民交響楽団	5/21	1		500
		足利市民吹奏樂団	5/27	1		500
	市民プラザ	足利マンドリンクラブ	5/28	1		500
1	音楽祭 2023	アフタヌーンクラブ	6/3	1		400
		ロス・クワトロ・ペスカドーレス 足利ケーナ愛好会エル・エコー	6/10	1		500
		足利市民合唱団	6/11	1		500
		第49回学校演劇フェスタ&ワークショップ	4/22	1	一般	300
		ミッドナイトリムーン	8/12.13	2		200
	市民プラザ	PPP45°	8/26. 27	2		600
2	演劇祭 2023	劇団ブリリアントスマイル	9/2.3	2		600
		Ciel	9/23. 24	2		200
		あちゃらかきっず	9/30. 10/1	2		600
3	名曲コンサ	トート~音楽の贈り物~	4/23	1		350
4	こども &シニア	養成教室	6月~9月	14	小学生 以上	25
	演劇	発表会	10/9	2	, 6 几	160
5	プラザJAZZ	ナイトVol. 27	6/16	1	一般	400
6	第 37 回人	形劇こどもフェスティバル	7/2	1	親子	660
7	ダンス	足利フラフェスティバル 2023	7/8.9	2		925
8	シリーズ	第41回洋舞フェスティバル	3月	5	,_	2, 300
9	第 52 回吹	奏楽フェスティバル	7/17	1	一般	900
10		-ティストシリーズNo.49 146 による 356 コンサート	9/9	1		500
11		芸術鑑賞事業 芝校芸術鑑賞会	11/7~10	8	高校生	4,000
12	足利第九演		12/17	1		260
10	シニア劇団	第 12 回定期公演	3月	2		940
13	「燦SAN」	活動(ワークショップ)	年間	_	一般	_
14		川狂言「万作・萬斎の会」	7/23	1		740
15		音楽座ミュージカル /玉とんだ宇宙までとんだ」	11/11	1		600

16	音楽公演 アリス=沙	リス=沙良・オット (ピアノ)		1	įήЛ	800
17		シエナ・ウインド・オーケストラ	12/8	1	一般	740
		入団式	4/29	1	小学3年生	_
		練習	4/1~3/15	月 4	~ 大学1年生	_
	足利 ユース	オータムコンサート&楽器体験 ワークショップ	10/7	1		350
18	オーケストラ	足利市民音楽祭出演	11/19	1		_
	r)	第 15 回定期演奏会&楽器体験 ワークショップ	3/16	1	一般	500
		アウトリーチコンサート (アンサンブル)	未定	3		_
		研究科第 12 期講習 レギュラーコース	0/0 0/17	36	プロの芸術家	15
19	足利 ミュージ	研究科第 12 期講習 キッズコース	6/3~2/17	36	を目指す方	15
	カル	第10回定期公演	10/29	1	一般	685
		研究科第 12 期生修了公演	2/18	1	<i>Σ</i> ΙΙ/Σ	200
		市内高校管弦楽部及び中学校吹奏楽部クリニック	未定	5	中•高校生	_
	足利 カンマー	第 18 回定期演奏会	2/4	1	一般	300
20	オーケスター	アウトリーチコンサート	1	1		_
		0 歳も一緒に!初めてコンサート 「クラシックコンサート版」	未定	2	親子	90
		研究科第 12 期講習	6/7~3/12	38	プロの芸術家 を目指す方	6
		市内中学校合唱部クリニック	8月	5	中学生	200
21	足利 オペラ・	第10回定期公演	1/21	1		380
21	リリカ	研究科第 12 期生修了演奏会	3/13	1	一般	70
		アウトリーチコンサート	未定	1		_
		0 歳も一緒に!初めてコンサート 「オペラ版」	不足	2	親子	90
	準フランチャ イズ芸術団体	第 25 回足利定期公演	6/4	1	一般	740
22	連携 N響プロ ジェクト	N響メンバーによる幼稚園等・小学 校出前コンサート&ワークショップ	5月	2	園児・ 小学生	_
23		伝統芸能総合プロジェクト 能体験成果発表会	1/8	1		300
24	杉山清貴コ	ンサート	6/17	1	一般	600
25	市内高等学	校学校音楽祭	6/18	1		700

26	教育祭学校音楽祭	10/5	1	一般	1, 400
27	教育祭学校演劇祭	10/12. 13	2	—	300
28	足利っ子わいわいフェスタ 18	11/3	1	小学生 以上	2,000
29	第 58 回足利少年少女合唱団定期演奏会	2/11	1	一般	400

[※] No.24 は桐生音協、No.25 は市内高等学校音楽祭運営委員会、No.26. 27 は学校教育祭実行委員会、No.28 は足利っ子わいわいフェスタ実行委員会、No.29 は足利少年少女合唱団との共催事業。

3. 講座等事業

(1)基本方針

特殊教室など施設の特長を活かした独自性を持ち、ニーズに合った講座を中心に開講し市民の生涯学習の推進に努めます。

身体障がい者向けのふれあい事業を開講し、健康の増進と相互の交流を図ります。

(2) 事業の概要

ア 生涯学習事業

No.		事 業 名	期日	回数	対 象	目標値
1		足利銘仙を使った小物作り教室	4月	3		15
2	1:16-	パステル画教室	5~7月	10	社会人	20
3	趣	刻字教室	5~7月	10	11五八	15
4	味	切り絵教室	6~7月	6		15
5	教養	歌舞伎を10倍楽しむ講座	8月	2	社会人 及び親子	30
6	講	音楽教室(コーラス)	9~10月	8		20
7	座	日本刺しゅう教室	10~11月	6	ا <u>ک</u> لـخ	15
8	产	秋の陶芸教室	10~12月	8	社会人	10
9		パッチワーク教室	10~12月	6		20
10	親子	講座 み宿題応援!親子陶芸教室	8月	2	小学生と	5組 (10)
11	親子 冬の ~ク	講座 親子陶芸教室 リスマスプレゼントを作ろう~	12 月	2	保護者	5組 (10)
12	第20) 回小中学生将棋大会	11月	1	小・中学生	24
13		らせテレビ杯 3 回市民プラザ将棋大会	未定	1	高校生	24
14		らせテレビ杯 3 回市民プラザ囲碁大会	不 是	1	以上	32

イ 身体障がい者事業

No.	事 業 名	期日	回数	対 象	目標値
1	スポーツ吹矢の集い&大会	4/15~5/20	5	身障者と	15
2	室内ゴルゲートの集い&大会	5/27~6/24	5	家族	15
3	第40回安足地区身体障がい者スポーツ 大会	6/18		足利市・佐野 市の身障者	80
4	室内グラウンド・ゴルフの集い&大会	9/16~10/21	5	<i>∸</i>	15
5	ニュースポーツの集い	10/28~11/18	4	身障者と 家族	15
6	第43回身体障がい者スポーツ大会	11/19	1		40

4. 関係団体との連携事業

(1)足利市民プラザ利用者委員会

施設を実際に利用している立場から、利用についての建設的な意見・提言を行い、施設の管理運営に寄与することを目的とした足利市民プラザ利用者委員会と連携し、利用団体の定着と活性化を図ります。

(2)市民プラザまつり実行委員会

市民文化の高揚と芸術・スポーツ活動意欲の向上を図ることを目的とした市民プラザまつり実行委員会と連携し、第41回市民プラザまつり(4/8.9)を実施します。

5. 足利市民文化友の会運営事業

「足利市民文化友の会」の会員の増加に努め、関連事業を実施し入場者の確保と市民文化の高揚を図ります。

区分	元~3年度平均実績	5年度目標
友の会運営事業 会員数(人)	560	600

6. 数値目標

区	分	元~3年度平均実績	5年度目標
	利用件数(件)	6, 168	9, 000
管理事業	利用者数(人)	139, 695	263, 700
官理事業	稼働率 (%)	49. 3	85. 0
	利用料収入 (円)	14, 856, 380	22, 000, 000
公演等事業	入場者(人)	19, 744	29, 041
講座等事業	参加者(人)	451	440

第2款 男女共同参画センター指定管理事業

1. 男女共同参画センター管理事業

(1) 基本方針

男女共同参画社会の実現のための施設運営を目指します。

- ア 平等利用の原則に立ち、市民プラザとの連携を強化し管理運営を柔軟に対応することで、利用促進に努めます。
- イ 市民一人ひとりが男女共同参画についての意識を有することができるように様々な 機会を創出して啓発に努めます。
- ウ 顧客満足度を高めるため、さらなるサービスの向上に努めます。
- エ 長期的かつ安定的な事業運営を目指し、文化芸術に精通した職員を育成することで、 多様な地域の課題や問い合わせに対応できる体制を整えます。

(2)事業の概要

施設の利用許可及び料金収納業務、講習室(第1~5)、軽運動室、料理教室、図書室、女性サロン等施設及び設備の維持管理を行います。

また、施設の利用促進を図るため、リピーターの確保と施設PRを積極的に行います。

2. 講座等事業

(1) 基本方針

男女共同参画社会の実現を目指して、国の推進する3つの柱である「職場に活気」、「家庭生活の充実」、「地域力の向上」の推進のため、当センターならではの精選されたセミナー・講座を開講します。特に、女性が輝く社会を目指し、職業能力の向上と就業支援に力を入れます。

No.		事 業 名	期	日	回数	対	象	目標値
1	「男	共同参画セミナー I -女共同参画の観点からの地域防災 座〜関東大震災より 100 年〜」	8~9 J	1	4			50
2		共同参画セミナーⅡ 利銘仙の歴史と魅力」	9~10	月	4			50
3	講職座業	ファイナンシャルプランナー3 級合 格準備講座	8~10.	月	10	社会	人	15
4		パン作り教室 I	8~9 J		2			16
5	生活技	パン作り教室Ⅱ	11~12	月	2			16
6	生活技術講座	そば打ち教室	6~7月		1			16
7	坐	フェイクスイーツをつくろう	10 月		3	年中か		10 組 (20)
8	講座 ぶれあい	キッズとパパのいっしょに クッキング	6~7 J]	1	学生と 保護		8組 (16)

9		和菓子作り教室	12 月	1		8組 (16)
10	趣	足利民謡を唄おう・踊ろう教室	9~10月	7		20
11	講座 養	フラワーアレンジメント	11~12月	4	1 1.	15
12	健康づく	ヨガ教室		5	社会人	15
13	連座 づくり	整体ヨガ教室	未定	5		15
14	14 市民企画セミナー			未定	一般	_

3. 数値目標

区	分	元~3年度平均実績	5年度目標
	利用件数(件)	1, 929	2, 900
 	利用者数(人)	21, 842	34, 380
管理事業	稼働率(%)	49. 7	75. 0
	利用料収入 (円)	1, 945, 320	2, 284, 000
講座等事業	参加者(人)	216	280

第3款 小中学校芸術教室事業

1. 芸術教室事業

(1)基本方針

足利市内小中学校児童・生徒を対象に合同で舞台芸術鑑賞と体験をとおして、青少年文化の向上・発展と児童・生徒の情操教育を図ります。

No.		事 業 名	期日	回数	対 象	目標値
1		中学校音楽教室 足利オペラ・リリカ	6/20. 21	3	中学生	
2	£52-	小学校音楽教室 足利オペラ・リリカ	6/22. 23	4	小学生	
3	鑑賞プロ	中学校演劇教室 未定	7/5.6	3	中学生	
4	ログラ	小学校演劇教室(低学年) 未定	9/6.7	4	小学2·3 年生	
5	ム	小学校演劇教室(高学年) 足利ミュージカル	9/13. 14	4	小学5・6 年生	
6		小学校狂言教室 万作の会	11/22	2	小学6年生	

7	プログ	市内伝統芸能継承団体)	5月~12月	24	小学生 (高学年)	_
8	ラム	小学校演劇教室 ミュージカルワーク ショップ (指導:足利ミュージカル)	6月~12月	12	(H) j j /	

2. 数值目標

区分	元~3 年度平均実績	5年度目標
入場者・参加者(人)	8, 769	8,830

第4款 撮影支援事業

1. 撮影支援事業

(1) 基本方針

撮影支援事業については、足利市の恵まれたロケーションを活かして、撮影シーンに応 じた適所を紹介・案内誘導するなど、映像制作関係者からの要望にきめ細かく対応します。

撮影、映像に使われた魅力あるロケ地を名所として積極的にPRするとともに、財団の総合力を活かした支援活動を行い、映像文化の推進を図ります。

また、市民参加型の撮影支援体制で映像制作関係者への手厚い支援はもとより、市民交流イベントを通して、より市民に身近な映像文化の推進活動を行います。

(2) 事業の概要

撮影支援業務は、映像制作会社等の撮影シーンの要望(引合い)に対して、適所を紹介・ 案内をして、撮影に必要な各種手続・調整などのサポートを通して支援を実施します。

文化的価値の高い映像作品やコンテンツの支援を行い、情報解禁に合わせて、魅力あるロケ地をPRするとともに、足利市が行うロケツーリズム事業と連携を図ります。

また、映像関係機関との連携や栃木県フィルムコミッション及び近隣自治体との相互補 完を行いながら、撮影支援をサポートする市民ボランティアスタッフを活用して、新たな 映像文化の創造と振興を図ります。

No.	事 業 名	期日	回数	対 象	目標値
1	撮影支援業務	通年	引合い 300	映像制作会社等	16
2	撮影支援作品 PR	情報解禁後	16		16
3	足利市観光まちづくり課との連携事業	未定	_	一般	_
4	市民ボランティアスタッフ	通年	_		_

第3節 スポーツ事業

市民ひとり1スポーツの基本理念に基づき、生涯に亘るスポーツ・レクリエーションの推進及び市民の健康増進に向けて「する、観る、支える」をキーワードに、健康で明るい人づくりを目指します。

第1款 運動場指定管理事業

1. 運動場管理事業

(1) 基本方針

利用者がスポーツ・レクリエーションをとおして、健康・体力の保持増進や日常生活を 快適に過ごせるよう、気軽に利用できる施設運営を目指します。

ア 利用者や地域の人々に愛され、親しまれる効果的な施設運営に努めます。

イ 利用者の安全確保と環境美化に努めます。

(2)事業の概要

総合運動場、渡良瀬運動場、朝倉・福富運動場の利用許可及び料金収納業務、総合運動場(陸上競技場、硬式野球場、軟式野球場2面、テニスコート16面、体育センター、50mプール等)、渡良瀬運動場(ソフトボール場6面、サッカー場2面、テニスコート8面等)、朝倉・福富運動場(軟式野球場3面、多目的芝生広場1面等)施設の維持管理を行います。また、施設の利用促進を図るため、施設PRを積極的に行います。

2. スポーツ・レクリエーション事業

(1)基本方針

健康づくりへの関心の高まりと、スポーツ活動に対する市民ニーズの多様化を考慮した 効果的な事業運営に努めます。

No.		事 業 名	期日	回数	対 象	目標値
1	般	硬式テニス①(ナイター)	5/13~6/10	5	高校生以上	50
2	一般スポーツ	硬式テニス	5/16~6/13	5	社会人	20
3	教室	硬式テニス②(ナイター)	8/26~9/30	5	高校生以上	40
4	ジ	サッカー	5/7~6/4	5	小学1~3年生	50
5	ユニ	ラグビー	5/14~6/11	5	小学1~6年生	20
6	アスポ	陸上①	5/20~6/17	5	小学3~6年生	40
7	l 'y	ソフトテニス①	5/27~6/24	5	小学3~6年生と社会人	40
8	教室	硬式テニス①	6/3~7/1	5	小学2年生~中学生	40

9	ジュ	ソフトテニス②	9/2~10/7	5	小学3~6年生と社会人	40
10	数室	硬式テニス②	9/2~10/7	5	小学2年生~中学生	40
11		陸上②(長距離)	9/28~10/26	5	小学3~6年生	30
12	ッ	野球	11/4~12/2	5	小学1~3年生	30
13	ファミ 市民 ^ス	リースポーツ教室 マキー	未定	2 日 間	小学生以上	80
14	グラウ	フンド・ゴルフ大会	10/11	1	* P	300
15	フィッ	ノトネスフェスティバル		1	市民	100
16	サッス	リーデー	未定	1	市内少年サッカー 指導者と 小学 4~6 年生	100
17	共	町内対抗少年野球大会	7/15. 16. 17 22	4 日 間	小学生	
18	共催事業	足利市民総合選手権大会	総合開会式 10/15	_	市民	_
19	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	親子ミニサッカー交流大会	未 定	1	親子	

[※] No.17 は足利野球協会、No.18 は足利市スポーツ協会、No.19 は足利市サッカー協会との共催事業

3. スポーツプロジェクト事業

(1)基本方針

野球・サッカー・ラグビーなどの観戦型スポーツや合宿等の利用を積極的に誘致することにより、新規顧客の発掘とスポーツを観て楽しむ機会を提供し、運動場の利用促進を図ります。

No.		事 業 名	期日	回数	対 象	目標値
1	観戦型	大学野球	4/8.9 5/13.14 9/2.3	6		
2	→	ルートインBCリーグ	6/3.8/11	2		
3	事が業	JDリーグ	9/9. 10	2	広 域	_
4	ツ誘致	JFLサッカー等	未定	_		
5	致	ラグビー等	10/1	1		
6	スポー	ソ団体合宿誘致事業	_	_	小中·高·/学·桧/	

4. 数值目標

区	分		元~3年度平均実績	5年度目標
	利用者数	競技者	164, 758	230, 000
管理事業	(人)	観覧者等	24, 028	35, 000
	利用料収入	(円)	10, 983, 607	10, 200, 000
スポーツ・ レクリエーション事業	参加者(人)		455	1, 020

第2款 市民体育館指定管理事業

1. 市民体育館管理事業

(1)基本方針

利用者がスポーツ・レクリエーションをとおして、生活習慣病予防をはじめとする健康 増進事業や児童からお年寄りまで世代間の交流が図られるような事業展開を行い、気軽に 利用できる施設運営を目指します。

ア 利用者や地域の人々に愛され、親しまれる効果的な施設運営に努めます。

イ 利用者の安全の確保と環境美化に努めます。

(2) 事業の概要

施設の利用許可及び料金収納業務、主競技場、補助競技場(第1~第3)、トレーニング室、 会議室(第1~第3)、更衣室等施設の維持管理を行います。

また、施設の利用促進を図るため、施設PRを積極的に行います。

2. スポーツ・レクリエーション事業

(1) 基本方針

健康づくりへの関心の高まりと、スポーツ活動に対する市民ニーズの多様化を考慮した 効果的な事業運営に努めます。

No.		事	業	名	期	日	回数	対	象	目標値
1		バランス	スコーディ	· ネーション①	5/9~	~ 6/6	5	社会	人	15
2		ゴルフ	1		5/11~	- 6/29	8	古北州	T 134	30
3	般	バドミ	ントン	①(初級)	5/19~	- 6/16	5	向仪台	E以上	15
4	スポープスポープスポープスポープスポープスポープスポープスポープスポープスポープ	卓球(1			5/26~	- 6/30	5			20
5	j "y	バレト	ン		6/2~	6/30	5	社会	\	15
6	教室	シェイ	プアップ		6/13	~8/8	8	仁之	ス人	20
7	±.	バランス	スコーディ	ィネーション②	8/17~	- 9/14	5			15
8		ゴルフ	72		9/7~	10/26	8	高校	生以上	20

9	_	姿勢改善スタイルアップ	9/22~11/10	8	社会人	20
10	殺るポ	卓球②	10/13~11/17	5	仕去八	16
11	室ポー	バドミントン②(初級・中級)	10/13~11/10	5	高校生以上	15
12	ッ	美 BODY ストレッチ	11/29~12/27	5	社会人	15
13	中高年スポ	足・腰元気スマイル体操	6/16~7/21	6	65 歳以上	20
14		バスケットボール	5/13~6/10	5	小学3~6年生	30
15	ジュニ	チャレンジ・ザ・スポーツ①	5/27~6/24	5	運動の苦手な 小学1~3年生	30
16	ニアスポー	バドミントン①	6/10~7/8	5	小学4~6年生	30
17	ポー	バドミントン②	8/26~9/23	5	小学1~3年生	30
18	ツ教室	チャレンジ・ザ・スポーツ②	10/14~11/11	5	運動の苦手な 小学1~3年生	30
19	土	卓球	10/21~11/18	5	小学3~6年生	20
20		リースポーツ教室 遊ぼう!わくわくランド	1/20~2/17	5	幼児と親	40 人 (20 組)
21	あしか	が健康セミナー	5/28	1	高校生以上	50
22	(仮称	り骨盤ストレッチ	7/8	1	社会人	50
23	チアリ 2023 i	ーディングフェスティバル n 足利	10/22	1	広 域	10 チーム
24	トレー	ーニング室利用者講習会	毎月2回 (第2・4±曜日)	24	高校生以上	各3
25	中学生	トレーニング室利用者講習会	毎月1回 (第3土曜日)	12	中学生	各3

3. スポーツプロジェクト事業

(1)基本方針

市民のスポーツ欲求を満たす新たなスポーツプログラムを提供することにより、新規顧客を発掘し、市民体育館の利用促進を図ります。

また、バスケットボールなどの観戦型スポーツを積極的に誘致することにより、スポーツを観て楽しむ機会を提供します。

No.	事業名	期	日	回数	対 象	目標値
1	ジュニアチャレンジクラブ			48	小学1~3年生	30
2	チアリーディング CHIPPERS (ミニ)	年	田田	51	未就学児(年少以上)	20
3	チアリーディング CHIPPERS (キッズ)	平	間	51	小学1~2年生	20
4	チアリーディング CHIPPERS (ジュニア)			51	小学3~6年生	40

5	健康スポーツクラブ「秋桜」		46	11-01-1	30
6	健康スポーツクラブ「イケイケドン ² 」	F 11	48	65 歳以上	30
7	派遣事業	年間	70	地域住民	_
8	How to training		12	市民	_
9	ビューティーワークアウト	10/14	1	高校生以上	100
10	チアリーディング CHIPPERS 発表会	3/23	_	クラブ員と家族	_
11	宇都宮BREXクリニックキャラバン	土 学	1	市内ミン・スケット ボールチーム所属 小学6年生	50
12	観戦型誘致事業 宇都宮BREXプレシーズンマッチ	未定	2	広 域	_
13	スポーツ団体合宿誘致事業	_		小・中・高・大学等	_

4. 関係団体との連携事業

(1)足利市スポーツクラブ連合

自主性を尊重した上で活動を支援し、併せて各加盟クラブが円滑な運営が行えるよう助 言、指導を行い活性化を図ります。

5. 数值目標

11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
区	分	元~3年度平均実績	令和5年度目標
☆TH 事 ₩	利用者数(人)	94, 015	124, 300
管理事業	利用料収入 (円)	8, 803, 620	10, 923, 000
スポーツ・ レクリエーション事業	教室参加者(人)	319	546
スポーツプロジェクト 事業	事業参加者(人)	5, 818	8, 490

第3款 元気アップ受託事業

1. 元気アップ事業

(1)基本方針

足利市が定める「足利市元気アップ教室実施要綱」に基づき、市民福祉の増進を図ることを目的に、専門知識を習得した財団指導者による効果的な運営及び運動指導に努めます。

No.	事業名	期	日	回数	対	象	目標値
1	元気アップ教室 (さいこうふれあい センター)	8/28~	11/14	12	医師に運 られてい 歩行及び 操が可能 以上の方	ない自力 軽度な体	15

2	元気アップ教室(市民体育館)	9/28~12/21	12	医師に運動を止められていない自力 ちれていない自力 歩行及ひ軽度な体 操が可能な65歳 以上の方	15
3	元気アップサポーター おさらい講座	7/26~1/18	8	元気アップ サポーター	各 15
4	フレイル対策事業※	年間	3	市民	_

[※]歯科医師の協力を得て、高齢者の生活機能の低下の一つである口腔機能の衰えを 改善する運動指導に取り組みます。

2. 数值目標

区 分	元~3年度平均実績	令和5年度目標
参加者(人)	126	150

第4款 市民武道館管理運営事業

1. 市民武道館管理事業

(1) 基本方針

利用者がスポーツ・レクリエーションをとおして、快適で潤いのある市民生活に貢献するとともに、利用し易く親しみの持てる施設運営を目指します。

ア 利用者や地域の人々に愛され親しまれる施設運営に努めます。

イ 利用者が安心して利用できる施設の安全確保・環境美化に努めます。

(2) 事業の概要

施設の利用許可及び料金収納業務、第1武道場(公式コート2面)、第2武道場(公式コート2面)、弓道場(9人立)、会議室(第1~3会議室)、シャワー室、更衣室、指導員室等施設の維持管理を行います。

また、施設の利用促進を図るため、施設PRを積極的に行います。

2. スポーツ・レクリエーション事業

(1)基本方針

武道を中心として、市民ニーズに沿った各種スポーツ教室を幅広く実施し、市民のスポーツ活動への参加促進を図り、効果的な事業運営に努めます。

No.		事 業	名		期	日	回数	対	象	目標値
1	一般	弓道①			5/26~	~7/28	10	高校生	 上以上	10
2	教室が	数		5/26~	-6/30	6	2 ↓.△.↓		30	
3]			5/30~	5/30~7/11		社会人		20	

4		弓道②	9/24~12/10	10	高校生以上	10
5		太極拳②	10/12~12/7	7	社会人	20
6	中星	春一番身体づくり	4/13. 20. 27	3	60 才以上	20
7		袴姿がカッコいい 弓道	5/7~7/9	10	中学生	10
8		礼儀正しく姿勢がよくなる 剣道	5/14~6/11	5	小・中・高校生と 保護者	30
9	ジュニ	柔らかい身体とこころ 少林寺拳法	5/27~6/24	5	小学生と 保護者	30
10	ーアスポ	肩を回して猫背予防 なぎなた	6/3~7/8	5	小・中・高校生と 保護者	20
11	リッ	みんなで楽しく姿勢改善 ヨガ	7/1~7/29	5	小・中学生と 保護者	20
12	教室	集まれ!未来のKARATEキッズ 空手道	10/22~11/26	5	小学生	30
13		みんなでハッピー!親と子の JUDO 柔道	11/11~12/9	5	小学生と 保護者	20
14	ナイ	トヨガの集い	9/8	1	市民	50

3. スポーツプロジェクト事業

(1)基本方針

市民のスポーツ欲求を満たす新たなスポーツプログラムを提供することにより、新規顧客を発掘し、市民武道館の利用促進を図ります。

(2)事業の概要

No.	事 業 名	期日	回数	対 象	目標値
1	YOGA Free Club(1)	年 間	43	}	30
2	YOGA Free Club②	年 間	43	社会人	30
3	スポーツ団体合宿誘致事業	_	_	小・中・高・大学・社会人等	_

4. 数値目標

区	分	元~3年度平均実績	5年度目標
管理事業	利用者数(人)	51, 904	54, 120
官 任 尹 未	利用料収入(円)	2, 708, 240	3, 470, 000
スポーツ・ レクリエーション事業	参加者(人)	262	320
スポーツプロジェクト 事業	参加者(人)	167	240

令和5(2023)年度 収支予算書

収支予算書(正味財産増減計算ベース)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

令和5年度								
	公益目的事業会計	収益事業等会計	101100100					
科目	公1	収1		+ + 7 =		令和4年度	増減	備考
	緑化・文化・スポーツに関する企画実施と施設管理による地域社会の振興事業	施設貸与等事業(公益目的以外)	法人会計	内部取 引控除	合計			•
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	342,000	0	342, 000	342, 000	0	
基本財産受取利息	0	0	342, 000		342, 000	342, 000	0	
特定資産運用益	6,000	0	3,000	0	9,000	9,000	0	
特定資産受取利息	6,000		3,000		9,000	9,000	0	
事業収益	704, 648, 299	55, 614, 814	18, 321, 887	0	778, 585, 000	793, 176, 000	△ 14, 591, 000	
管理料収入	570, 237, 183	31, 430, 442	18, 260, 375		619, 928, 000	636, 613, 000	△ 16, 685, 000	
利用料収入	80, 252, 828	20, 662, 172	0		100, 915, 000	101, 456, 000	△ 541,000	
販売収入	27, 527, 000	2, 423, 000	0		29, 950, 000	29, 357, 000	593, 000	
販売手数料収入	0	550, 000	0		550, 000	550, 000	0	
受講料収入	11, 721, 000	0	0		11, 721, 000	11, 783, 000	△ 62,000	
参加料収入	3, 928, 000	0	0		3, 928, 000	4, 128, 000	△ 200,000	
広告料収入	54, 000	186, 000	0		240, 000	359, 000	△ 119,000	
受取手数料	30, 000	270, 000	0		300, 000	355, 000	△ 55,000	
受託収入	9, 189, 000	0	0		9, 189, 000	7, 016, 000	2, 173, 000	
実費負担金収入	1, 709, 288	93, 200	61, 512		1, 864, 000	1, 559, 000	305, 000	
受取補助金等	98, 446, 080	2, 413, 600	1, 202, 320	0	102, 062, 000	76, 643, 000	25, 419, 000	
補助金収入	98, 446, 080	2, 413, 600	1, 202, 320		102, 062, 000	76, 643, 000	25, 419, 000	
受取負担金	53, 754, 998	2, 924, 700	1, 930, 302	0	58, 610, 000	60, 073, 000	△ 1, 463, 000	
受取負担金	53, 754, 998	2, 924, 700	1, 930, 302		58, 610, 000	60, 073, 000	△ 1, 463, 000	
受取寄付金	0	0	2,000	0	2,000	2,000	0	
受取寄付金	0	0	2,000		2,000	2,000	0	
雑収益	0	0	156, 000	0	156, 000	156, 000	0	
受取利息	0	0	1,000		1,000	1,000	0	
雑収入	0	0	155, 000		155, 000	155, 000	0	
経常収益計	856, 855, 377	60, 953, 114	21, 957, 509	0	939, 766, 000	930, 401, 000	9, 365, 000	
(2)経常費用							0	
事業費	897, 357, 050	31, 840, 827		0	929, 197, 877	922, 198, 750	6, 999, 127	
役員報酬	1, 067, 678	0			1, 067, 678	1, 072, 218	△ 4,540	
給料手当	178, 445, 451	9, 645, 700			188, 091, 151	224, 133, 000	△ 36, 041, 849	
臨時雇賃金	150, 976, 650	8, 160, 900			159, 137, 550	143, 715, 000	15, 422, 550	
退職給付引当金繰入額	5, 482, 777	296, 366			5, 779, 143	19, 966, 988	△ 14, 187, 845	
消耗品費	19, 083, 000	50, 000			19, 133, 000	18, 870, 000	263, 000	
原材料	9, 020, 000	0			9, 020, 000	8, 443, 000	577, 000	
商品仕入	0	1, 733, 000			1, 733, 000	1, 713, 000	20, 000	

	令和5年度							
	公益目的事業会計	収益事業等会計						
科 目	公1	収 1	W-1 A-1	内部取	A =1	令和4年度	増減	備考
	緑化・文化・スポーツに関する企画実施 と施設管理による地域社会の振興事業	施設貸与等事 業(公益目的 以外)	法人会計	引控除	合計			
医薬材料費	118, 000	0			118, 000	107, 000	11,000	
飼料費	12, 000	0			12,000	12, 000	0	
食糧費	1, 079, 000	0			1, 079, 000	1, 089, 000	△ 10,000	
旅費交通費	5, 862, 000	0			5, 862, 000	6, 734, 000	△ 872,000	
法定福利費	52, 468, 775	2, 836, 150			55, 304, 925	56, 830, 650	△ 1, 525, 725	
福利厚生費	8, 914, 225	481, 851			9, 396, 076	11, 484, 687	△ 2, 088, 611	
使用料及び賃借料	19, 008, 000	0			19, 008, 000	20, 192, 000	△ 1, 184, 000	
保険料	1, 941, 000	0			1, 941, 000	1, 775, 000	166, 000	
修繕費	15, 029, 000	200, 000			15, 229, 000	11, 755, 000	3, 474, 000	
租税公課	34, 660, 733	1, 842, 850			36, 503, 583	38, 641, 696	△ 2, 138, 113	
印刷製本費	6, 395, 000	35, 000			6, 430, 000	6, 410, 000	20, 000	
通信運搬費	4, 274, 000	0			4, 274, 000	4, 147, 000	127, 000	
水道光熱費	91, 890, 810	3, 899, 610			95, 790, 420	69, 090, 960	26, 699, 460	
燃料費	4, 349, 000	0			4, 349, 000	3, 431, 000	918, 000	
支払手数料	2, 673, 800	0			2, 673, 800	2, 505, 800	168, 000	
減価償却費	9, 704, 751	0			9, 704, 751	9, 704, 751	0	
委託費	169, 205, 000	2, 537, 000			171, 742, 000	169, 653, 000	2, 089, 000	
広告宣伝費	879, 000	0			879, 000	688, 000	191, 000	
接待交際費	128, 000	0			128, 000	337, 000	△ 209,000	
諸謝金	101, 176, 000	0			101, 176, 000	88, 905, 000	12, 271, 000	
諸会費	726, 000	0			726, 000	269, 000	457, 000	
支払助成金	462,000	0			462,000	462, 000	0	
支払負担金	2, 325, 400	122, 400			2, 447, 800	61, 000	2, 386, 800	
管理費			30, 700, 909	0	30, 700, 909	28, 593, 463	2, 107, 446	
役員報酬			3, 400, 322		3, 400, 322	3, 414, 782	△ 14, 460	
給料手当			4, 822, 849		4, 822, 849	5, 747, 000	△ 924, 151	
臨時雇賃金			4, 080, 450		4, 080, 450	3, 685, 000	395, 450	
退職給付費用引当金繰入額			148, 183		148, 183	511, 974	△ 363, 791	
消耗品費			873, 000		873, 000	991, 000	△ 118,000	
食糧費			19, 000		19, 000	22, 000	△ 3,000	
旅費交通費			438, 000		438, 000	172, 000	266, 000	
法定福利費			1, 418, 075		1, 418, 075	1, 457, 190	△ 39, 115	
福利厚生費			240, 924		240, 924	294, 473	△ 53, 549	
使用料及び賃借料			1, 575, 000		1, 575, 000	1, 492, 000	83, 000	
保険料			358, 000		358, 000	333, 000	25, 000	
修繕費			30, 000		30, 000	85, 000	△ 55,000	
租税公課			1, 416, 417		1, 416, 417	1, 520, 004	△ 103, 587	
印刷製本費			36, 000		36, 000	36, 000	0	
通信運搬費			252, 000		252, 000	248, 000	4, 000	
水道光熱費			4, 199, 580		4, 199, 580	3, 029, 040	1, 170, 540	
燃料費			49, 000		49, 000	46,000	3,000	

		令和5年度							
		公益目的事業会計	収益事業等会計						
	科目	公1	収1	沙 Ⅰ △⇒Ⅰ	内部取	∧ ∌I.	令和4年度	増減	備考
		緑化・文化・スポーツに関する企画実施と施設管理による地域社会の振興事業	施設貸与等事 業(公益目的 以外)	法人会計	引控除	合計			
	支払手数料			2, 650, 200		2, 650, 200	2, 086, 500	563, 700	
	減価償却費			1, 442, 709		1, 442, 709	937, 500	505, 209	
	委託費			1, 382, 000		1, 382, 000	2, 042, 000	△ 660,000	
	広告宣伝費			82, 000		82, 000	82, 000	0	
	接待交際費			100, 000		100, 000	100, 000	0	
	諸謝金			730, 000		730, 000	20, 000	710, 000	
	諸会費			896, 000		896, 000	241, 000	655, 000	
	支払負担金			61, 200		61, 200	0	61, 200	
	経常費用計	897, 357, 050	31, 840, 827	30, 700, 909	0	959, 898, 786	950, 792, 213	9, 106, 573	
	評価損益等調整前当期経常増減額	△ 40, 501, 673	29, 112, 287	△ 8, 743, 400	0	△ 20, 132, 786	△ 20, 391, 213	258, 427	
	基本財産評価損益等			0		0	0	0	
	特定資産評価損益等			0		0	0	0	
	投資有価証券評価損益等			0		0	0	0	
	評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	
	当期経常増減額	△ 40, 501, 673	29, 112, 287	△ 8, 743, 400	0	△ 20, 132, 786	△ 20, 391, 213	258, 427	
2	2. 経常外増減の部								
	(1) 経常外収益								
	退職給付資産積立目的管理料収入	9, 383, 448	507, 600	260, 952	0	10, 152, 000	0	10, 152, 000	
	経常外収益計	9, 383, 448	507,600	260, 952	0	10, 152, 000	0	10, 152, 000	
	(2) 経常外費用								
	経常外費用計	0	0	0		0	0	0	
	当期経常外増減額	9, 383, 448	507, 600	260, 952	0	10, 152, 000	0	10, 152, 000	
	他会計振替額	28, 486, 459	△ 29, 538, 487	1, 052, 028		0	0	0	
	税引前当期一般正味財産増減額	△ 2, 631, 766	81, 400	△ 7, 430, 420		△ 9, 980, 786	△ 20, 391, 213	10, 410, 427	
	法人税等		81, 400			81, 400	81, 400	0	
	当期一般正味財産増減額	△ 2,631,766	0	△ 7, 430, 420	0	△ 10, 062, 186	△ 20, 472, 613	10, 410, 427	
	一般正味財産期首残高	189, 532, 049	68, 407, 988	90, 361, 833		348, 301, 870	307, 542, 893	40, 758, 977	
	一般正味財産期末残高	186, 900, 283	68, 407, 988	82, 931, 413	0	338, 239, 684	287, 070, 280	51, 169, 404	
П	指定正味財産増減の部								
	受取補助金等	0	0	0		0	0	0	
	一般正味財産への振替額	0	0	0		0	0	0	
	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
	指定正味財産期首残高	0	0	40, 000, 000		40, 000, 000	40, 000, 000	0	
	指定正味財産期末残高	0	0	40, 000, 000	0	40, 000, 000	40, 000, 000	0	
Ш	正味財産期末残高	186, 900, 283	68, 407, 988	122, 931, 413	0	378, 239, 684	327, 070, 280	51, 169, 404	

⁽注) 1 収支予算書 (正味財産増減計算ベース) は、「公益法人会計基準の運用指針」 (平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会) に示された「正味財産増減計算書」様式に準じて作成している。

収 支 予 算 書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

単位:千円

	科 目		予	算	額	前年度予算額	増減	備	考
Ι	事業	美活動収支の部 アンスティー							
1	事	事業活動収入							
	1	基本財産運用収入			342	342	0		
		基本財産利息収入			342	342	0		
	2	特定資産運用収入			9	9	0		
		特定資産利息収入			9	9	0		
	3	事業収入		777,	, 702	770, 237	7, 465		
		都市公園指定管理事業収入		163,	, 247	162, 390	857		
		地区公園・近隣公園等指定管理事業収入		57,	, 061	58, 375	△ 1,314		
		市民プラザ及び男女共同参画センター指定管理事業収入		340,	, 151	0	340, 151		
		市民プラザ指定管理事業収入			0	330, 599	△ 330, 599		
		男女共同参画センター指定管理事業収入			0	11, 758	△ 11,758		
		運動施設指定管理事業収入		200,	, 161	0	200, 161		
		運動場指定管理事業収入			0	117, 684	△ 117, 684		
		市民体育館指定管理事業収入			0	69, 692	\triangle 69, 692		
		スポーツ振興受託事業収入			60	90	△ 30		
		緑化推進事業収入			500	500	0		
		文化振興事業収入		11,	372	13, 186	△ 1,814		
		スポーツ振興事業収入		5,	, 150	5, 963	△ 813		
	4	補助金等収入		146,	, 390	133, 654	12, 736		
		地方公共団体補助金収入		72,	, 006	63, 318	8, 688		
		小中学校芸術教室事業補助金収入		26,	, 807	23, 918	2, 889		
		市民武道館運営補助金収入		19,	, 559	18, 900	659		
		市民武道館スポーツ事業補助金収入		1,	, 100	1, 100	0		
		撮影支援事業補助金収入		24,	, 540	19, 400	5, 140		
		地方公共団体受託料収入		40,	, 964	39, 236	1, 728		
		元気アップ事業受託料収入		2,	, 464	736	1, 728		
		緑地・開発公園管理業務受託料収入		38,	, 500	38, 500	0		
		民間助成金収入		9,	, 250	10, 875	△ 1,625		
		国庫助成金収入		24,	, 170	20, 225	3, 945		
	(5)	負担金収入		26,	, 317	27, 001	△ 684		
		負担金収入		26,	, 317	27, 001	△ 684		
	6	寄附金収入			2	2	0		
		寄附金収入			2	2	0		

科	a -	予 算	額	前年度予算額	増減	備	考
⑦ 雑収入			156	156	0		
受取利息収入			1	1	0		
雑収入			155	155	0		
事業活動収入計		950), 918	931, 401	19, 517		
2 事業活動支出							
① 事業費支出		822	2, 256	791, 116	31, 140		
都市公園指定管理事業	費支出	129	9, 590	129, 225	365		
地区公園・近隣公園等指定で	管理事業費支出	5	5, 145	56, 355	△ 1,210		
市民プラザ及び男女共同参画センター	指定管理事業費支出	319	9, 849	0	319, 849		
市民プラザ指定管理事	業費支出		0	292, 771	△ 292, 771		
男女共同参画センター指定を	管理事業費支出		0	10, 784	△ 10,784		
運動施設指定管理事業	費支出	188	3, 384	0	188, 384		
運動場指定管理事業費	支出		0	110, 695	△ 110,695		
市民体育館指定管理事	業費支出		0	64, 409	△ 64, 409		
緑化推進受託事業費支	出	34	4, 985	35, 504	△ 519		
スポーツ振興受託事業	費支出	4	2, 518	826	1, 692		
緑化推進事業費支出		(6, 237	6, 887	△ 650		
文化振興事業費支出		59	9, 190	57, 968	1, 222		
スポーツ振興事業費支	出	20	5, 358	25, 692	666		
② 管理費支出		12	5, 468	190, 455	△ 64, 987		
人件費支出		108	8, 848	120, 236	△ 11,388		
退職給付支出		;	3, 400	56, 000	\triangle 52, 600		
法人運営費支出		1:	3, 220	14, 219	△ 999		
事業活動支出計		94'	7, 724	981, 571	△ 33,847		
事業活動収支差額		;	3, 194	△ 50, 170	53, 364		
Ⅱ 投資活動収支の部							
1 投資活動収入							
① 特定資産取崩収入		,	7, 963	60, 679	\triangle 52, 716		
退職給付引当資産取崩	収入	;	3, 400	56, 000	△ 52,600		
都市緑化基金積立資産	取崩収入		179	179	0		
公益事業積立資産取崩	収入	2	4, 384	4, 500	△ 116		
② 敷金・保証金戻り収入			1	1	0		
保証金戻り収入			1	1	0		
投資活動収入計		,	7, 964	60, 680	△ 52,716		
2 投資活動支出							
① 基本財産取得支出			1	1	0		
投資有価証券取得支出			1	1	0		

科目				額	前年度予算額	増 減	備	考
2	特定資産取得支出		10,	155	9, 507	648		
	退職給付引当預金取得支出		10,	153	9, 505	648		
	都市緑化基金積立預金取得支出			1	1	0		
	公益事業積立預金取得支出			1	1	0		
3	投資有価証券取得支出			1	1	0		
	投資有価証券取得支出			1	1	0		
4	敷金・保証金支出			1	1	0		
	保証金支出			1	1	0		
	投資活動支出計		10,	158	9, 510	648		
	投資活動収支差額		\ 2,	194	51, 170	△ 53, 364		
Ⅲ 財務	务活動収支の 部							
1 具	才務活動収入							
1	借入金収入			1	1	0		
	短期借入金収入			1	1	0		
	財務活動収入計			1	1	0		
2 具	才務活動支出							
1	借入金返済支出			1	1	0		
	短期借入金返済支出			1	1	0		
	財務活動支出計			1	1	0		
	財務活動収支差額			0	0	0		
IV 予備	肯費支 出		1,	000	1,000	0		
	当期収支差額			0	0	0		
	前期繰越収支差額			0	0	0		_
	次期繰越収支差額			0	0	0		

- (注) 1 収支予算書は「公益法人会計における内部管理事項について」(平成17年3月23日公 益法人等の指導監督に関する関係省庁連絡会議申合せ)に示された3区分の様式によ り作成している。
 - 2 借入金限度額 100,000千円

令和5年度職員給与費等参考資料(令和5年4月1日現在)

職員給与費等明細書

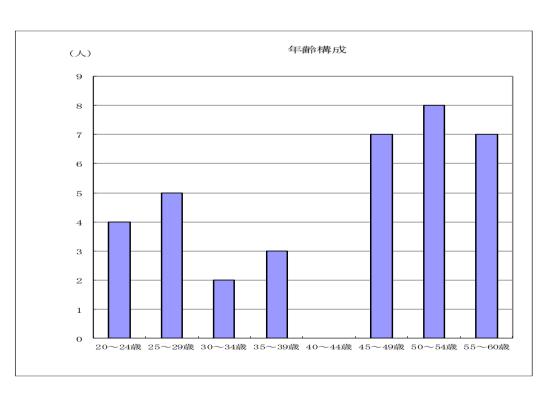
単位:千円

EA	給与費			共済費			任人	/n = +n ziv	人件費	租税公課	1= AV
区分	給料支出	諸手当 支出	計	正規職員	嘱託•補 助職員等	計	賃金	役員報酬	合計	支出 (消費税)	総計
令和5年度(A)	127,382	65,531	192,913	39,422	28,050	67,472	163,218	4,468	428,071	36,149	464,220
令和4年度(B)	153,122	76,758	229,880	46,426	22,457	68,883	147,400	4,487	450,650	38,813	489,463
(A)-(B) (C)	△ 25,740	△ 11,227	△ 36,967	△ 7,004	5,593	△ 1,411	15,818	△ 19	△ 22,579	△ 2,664	△ 25,243
増減率(C)/(B)	△ 0.17	△ 0.15	△ 0.16	△ 0.15	0.25	△ 0.02	0.11	△ 0.00	△ 0.05	△ 0.07	△ 0.05
	管理職手	当	3,684		扶養手当		2,820		住居手当		1,894
職員手当等 の内訳	通勤手当		1,370		特殊勤務	手当	4		時間外手	当	6,057
	期末手当		27,110		勤勉手当		22,592				
記事	人件費(税抜き)割合 45.3%						正規職員平	均年収	5,359		

正規職員年齢構成

全職員

年齢	人数
20~24歳	4
25~29歳	5
30~34歳	2
35~39歳	3
40~44歳	
45~49歳	7
50~54歳	8
55~60歳	7
合計	36



※人数は、令和5年4月1日現在在職者

正規職員平均年齢 42.9歳